

1 新聖歌340 救い主イエスと

1
救い主イエスと 共に行く身は
乏(とぼ)しきことなく 恐れもあらず
イエスは安きもて 心足(たら)わせ
物事 全てを 良きになし給(たま)う

2
坂道に強き 御手を差し伸べ
試みの時は 恵みを賜(たま)う
弱きわが魂(たま)の 渴く折(おり)しも
目の前の岩は 裂けて水湧く

3
いかに満ち満てる 恵みなるかや
約束しませる 家に帰らば
わが魂(たま)は歌わん 力の限り
「君に守られて今日まで来(き)ぬ」と

わたしは奇蹟を信じる

私は目をあげ 山を見上げる
私の助けは どこから来るのか
山よりはるかに 偉大な神の
奇蹟を期待し 賛美をささげる

私は信じる 奇蹟は いまでもあると
私は信じる 主イエスを 奇蹟の神を
賛美の中に おられる御方に
栄光とほまれ 賛美 ささげる

あがめます主の御名

あがめます主の御名 心からあなたを
すばらしいあなたの御名
栄光と誉れをささげます あなたに
大いなる主イエスキミよ

目をあげよ

目をあげよ 王の王に みまえに拝し歌え
賛美は主の前に 聖なる王の王に栄光あれ

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
= ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- コロナ禍からの解放・医療従事者と政治判断のため
- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。

信仰宣言

- 「私の家族は全員救われます」
- 「日本にはリバイバルが始まっています」
- 「私も用いられます」
- 「すべての問題は解決します」
- 「することなすこと、みな成功します」
- 「私のまわりには奇蹟が起こります」
- 「すべてのことを感謝します」
- 「イエス様がご一緒ですから」
- 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



普通の大学のチャペル(礼拝)があるとき突然...

祈りの小径(こみち)

Number: 145 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ピリピ人への手紙4章1～5節

1 だから、わたしの愛し慕っている兄弟たちよ。わたしの喜びであり冠である愛する者たちよ。このように、主にあって堅く立ちなさい。

2 わたしはユウオデヤに勧め、またストケに勧める。どうか、主にあって一つ思いになってほしい。

3 ついては、真実な協力者よ。あなたにお願いします。このふたりの女を助けてあげなさい。彼らは、「いのちの書」に名を書きとめられているクレメンスや、その他の同労者たちと協力して、福音のためにわたしと共に戦ってくれた女たちである。

4 あなたがたは、主にあっていつも喜びなさい。繰り返して言うが、喜びなさい。5 あなたがたの寛容を、みんなの人に示しなさい。主は近い。

リビングバイブル・2～3節

2 ここで、愛する二人の女性ユウオデヤとストケをお願いします。どうか、主の助けによってけんかをやめ、もとおお仲よくなってください。3 私の真実の協力者である皆さん。あなたがたにもお願いします。彼女たちを助けてやってください。福音を宣べ伝えるために、私と手を組んで働いてくれた人たちだからです。それに彼女たちは、いのちの書に名前が記されているクレメンスやほかの協力者たちとともに、力を合わせて働いてくれたのです。

4 いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。5 自己中心にならず、あなたがたが思いやりにあふれていることを、だれもが知る者になりなさい。主がもうすぐ来られると、いつも意識していなさい。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4

みことばの解説

ピリピ人への手紙をじっくり学んでいます。すべてを記憶することは(語っている私を含めて)簡単なことではないと思います。でも以下の2つのキーワードだけでも覚えて欲しいと思います。

① 喜び

1つは、「喜び」です。喜びの書簡と呼ばれるほど、パウロ先生は「主にあって喜びなさい」と何度も勧めます。同時に、4章1節にあるように、ピリピのクリスチャンのことを「私の喜び」であると言っています。

イエス様がヨルダン川で洗礼を受けられた時、天から「わたしはあなたを喜ぶ」という声を聞きました。喜んで生きるためにも、その土台に「誰かが喜んでくださっている」ことが力になるのだと教えられます。

瀬戸カルバリーチャペルの皆様は、心から「私の喜び」です。お一人ひとりを「冠」のように思っています。同じように、皆様も、ご自分の周りの人、家族、子どもたちをそのように思えたら、きっと「喜び」が伝染して広がってゆくでしょう。パウロ先生は「喜びなさい」と命令しただけでなく、自らがピリピの信徒たちのことを喜びとすることで、喜びに生きる祝福を証したのだと思わされました。

② 一致

もうひとつのキーワードは「一致」です。パウロ先生は、ピリピの教会が福音宣教のために協力してきたことを賞賛し、なお一致して共に働いてほしいと呼びかけます。1章27節「キリストの福音を宣べ伝えるという一つの目標に向かって、しっかり一つとなり…」とある通りです。そしてこの4章で、詳細は分かりませんが、何らかの摩擦が生じていたユウオデアとストケという女性たちに「一致」を呼びかけ、教会全体がそのために協力してほしいとお願いし、「寛容(優しさ)」であってほしいと語るのです。

このふたつのキーワードは「リバイバルの兆候」でもあります。そのことを覚え、祈ってゆきましょう！